

桜島火山観測所60周年記念研究集会

京都大学防災研究所特定研究集会 2020C-01

日時:2020年11月10日(火)午後2時~6時

11月11日(水)午前9時~午後3時

会場:かごしま市民福祉プラザ 中会議室 鹿児島市山下町15-1

15分発表, 議論5分

	開始時刻	終了時刻	タイトル	講演者	座長	
11月10日	14:00	14:05	はじめの挨拶	中道治久	中道治久	
	14:05	14:25	人工地震探査による始良カルデラ構造と固結マグマ溜まり	宮町宏樹		
	14:25	14:45	桜島北東海域における繰り返し海底地震観測	八木原寛		
	14:45	15:05	始良カルデラの3次元地震波速度構造	為栗 健		
	15:05	15:25	水準測量によって測定された1990年代以降の始良カルデラ膨張期における地盤上下変動	山本圭吾		
			休憩			
	15:40	16:00	相対重力観測を用いた火山内部における質量変動の把握	風間卓仁	山本圭吾	
	16:00	16:20	大地震による火山噴火の誘発の可能性評価	西村太志		
	16:20	16:40	2017年11月13日南岳爆発に伴う傾斜ひずみ変化	堀田耕平		
	16:40	17:00	2015年8月15日桜島群発火山構造的な地震の発生過程の再考	中道治久		
	17:00	17:20	噴出物および地球物理観測データの時系列相関ラグ解析に基づくマグマ供給系変遷過程の推定	嶋野岳人		
	11月11日	9:00	9:20	ダイクアスペクト比に基づく割れ目噴火爆発性の直前予測	下司信夫	堀田耕平
		9:20	9:40	多項目観測による阿蘇火山の活動予測ー現状と課題ー	大倉敬宏	
		9:40	10:00	空気振動観測による火山灰放出量推定の試み	山田大志	
10:00		10:20	1955年以降の桜島山頂噴火活動期における火山噴火災害とそのハザード予測	井口正人		
			休憩			
10:30		10:50	火山噴火後の短期的及び長期的土石流の発生に関する研究	藤田正治	為栗健	
10:50		11:10	光学式ディストロメータによる観測から得られた桜島降灰粒子の粒径分布の特徴	真木雅之		
11:10		11:30	桜島火山でのディストロメータ観測網に基づく降灰量のリアルタイム観測	瀧下恒星		
11:30		11:50	桜島火山を中心として考古遺跡群と現在・今後の調査方針	村田泰輔		
			昼食			
13:00		13:20	火山灰水溶性成分の化学分析による火山活動評価ー霧島2011年との対比	野上健治	山田大志	
13:20		13:40	噴火中の火口地形計測に関する諸問題 - 伊豆大島三原山の火口をUAVで探る -	千葉達朗		
13:40		14:00	ドローンから噴石模型を投下して落下性状を直接測定する試み	丸山 敬		
14:00		14:20	Sakurajima volcano from a meteorological point of view: a retrospective	Alex Poulidis		
14:20	14:40	日本の火山防災とハザード評価	中田節也			
		休憩				
14:50	15:10	火山災害対策のための情報ツールの開発(課題Dサブテーマ3)~「対策研究」とは何か?~	宮城洋介	中道治久		
15:10	15:30	桜島大噴火警戒時の事前避難のためのリスクコミュニケーション	大西正光			
15:30	15:35	おわりの挨拶	井口正人			